

2022年度膜工学秋季講演会・膜工学サロン開催プログラム

共催：神戸大学先端膜工学研究センター 一般社団法人先端膜工学研究推進機構

日時： 2022年9月29日(木)講演会：13:00～15:55・膜工学サロン：16:10～17:50
 場所： 講演会：神戸大学 工学研究科内 (C1-301)対面式+オンラインライブによる ハイブリッド開催
 司会進行： 司会：前半 先端膜工学研究センター 森 敦紀教授
 司会：後半 工学研究科 応用化学専攻 石田謙司教授

13:00～15:55 【講演会】後日、一部をオンデマンド配信します。

	講演内容	講演者
司会：先端膜工学研究センター 森 敦紀教授		
13:00～13:10	先端膜工学研究推進機構機構長挨拶	先端膜工学研究センター長 先端膜工学研究推進機構長 松山秀人
13:10～13:30	「経済産業省と近畿経済産業局の取組について」	経済産業省 近畿経済産業局 地域経済部長 大木 雅文様
13:30～14:15	「高知から世界に展開する廣瀬製紙」	廣瀬製紙(株)代表取締役 岡田祥司氏
14:15～14:25	休憩	
司会：工学研究科 応用化学専攻 石田謙司教授		
14:25～15:10	「分相による高機能膜の創製」	兵庫県立大学名誉教授 矢澤哲夫氏
15:10～15:55	「微生物代謝に着目したMBRバイオフィウリングの機構解明とその制御」	金沢大学理工研究地域 地球社会基盤学系 教授 本多 了氏(オンライン参加)

16:10～17:50 【膜工学サロン】各会場より、対面式+オンラインライブ配信 (ZOOM)のハイブリッド開催

【膜工学サロン】		各グループ毎に開催
下記グループを選択して申込用紙にご明記の上、ご参加ください。 (別紙添付資料のグループのテーマご参照)		

会場	グループと講演タイトル	講師	担当教員
LR401	サロンA 「水処理」 「膜通気式生物膜法(MABR)の紹介と適用事例」 ～ 膜で酸素を分離供給する省エネルギー型酸素供給法 ～	DDPスペシャルティ・プロダクツ・ジャパン(株) 多久和克哉 氏	長谷川 進
LR302	サロンB 「水処理」 「陽電子消滅寿命測定装置を用いた水処理膜の評価」	信州大学 先鋭材料研究所 助教 佐伯大輔氏	松岡 淳
C4-201	サロンC 「機能性薄膜」 「IoTセンサー向け小型軽量有機熱電変換モジュール用 薄膜作製技術」	国立研究開発法人産業技術総合研究所 ナノ材料研究部門 主任研究員 向田雅一氏	石田謙司 菟田悦之 堀家匠平 小柴康子
LR301	サロンD 「膜材料合成化学」 「薄膜材料デバイスのための界面制御」	神戸大学大学院 工学研究科 電気電子工学専攻 教授 北村雅季氏	森 敦紀 岡野健太郎 鈴木登代子
LR402	サロンE 「ガスバリア膜」 「LBLガスバリアコーティング」	三菱ケミカル(株)滋賀研究所成形加工技術研究室 バリアコーティングG 平 夏樹氏	蔵岡孝治
C2-201	サロンF 「ガス分離膜」 「大気圧プラズマを用いたシリカ系分子ふるい膜の作製および構造制御とそのガス透過特性」	広島大学 大学院先進理工系科学研究科 助教(環境学) 長澤寛規 氏(オンライン参加)	市橋祐一 神尾英治 谷屋啓太
C1-301	サロンG 「膜バイオプロセス」 「光で有用物質を高生産する微生物の開発」	静岡県立大学 食品栄養科学部環境生命科学科 (環境工学研究室) 准教授 原 清敬氏	荻野千秋 丸山達生
LR201	サロンH 「有機溶剤超透過膜」 「TiO ₂ -ZrO ₂ -有機キレート配位子複合膜の細孔径制御と有機溶剤透過特性」	神戸大学大学院 科学技術イノベーション研究科 教授 吉岡朋久氏	熊谷和夫
C2-101	サロンI 「先進膜材料・膜プロセス」 「高分子吸着を応用したRO膜開発事例の紹介」	東洋紡(株) 総合研究所 コーポレート研究所 プロセッシング基盤ユニット 分離・吸着材料グループリーダー 大亀敬史氏	吉岡朋久 中川敬三
C2-301	サロンJ 「バイオ・メディカル・食品プロセス膜」 「疾患予防材料や医療検査機器の開発につながる機能性高分子」	富山大学 学術研究部工学系 准教授 中路 正氏(オンライン参加)	加藤典昭
C4-301	サロンK 「中国事情について」 「中国における技術調査のすすめ方」	神戸大学大学院科学技術イノベーション研究科 特命教授 北河 享氏	北河 享